



「保険でより良い歯科医療を」 愛知連絡会ニュース

「保険でより良い歯科医療を」
愛知連絡会
〒466-8655
名古屋市昭和区妙見町19-2
愛知保険医会館内
TEL ; (052) 832-1349
FAX ; (052) 834-3584

フレイル予防のために ～あいち高齢者大会で講演～

□日時／会場

2023年9月28日(木) 13:00～15:30 / 労働会館

□分科会テーマ

第4分科会「お口の健康づくり お口のフレイル予防」

□講師

二村 裕也氏 (港区・みなと歯科診療所所長)

9月28日(木)「第24回あいち高齢者大会～豊かな高齢社会をめざす県民のつどい」が熱田区・労働会館で開催されました。

「保険でより良い歯科医療を」愛知連絡会は、午後1時から行われた歯とお口の健康に関する分科会を担当しました。連絡会からみなと歯科診療所の二村裕也所長が「お口の健康づくり お口のフレイル予防」をテーマに講演し、講師を含め13人が参加しました。



講師の二村氏



会場の様子

二村氏は、オーラルフレイルは近い将来の全身の衰えを知らせてくれるサインであり、出来るだけ早く気づき、適切な対応を取ることが重要であるとし、フレイルに気づくためのチェックポイントを説明しました。そして、口はいくつになっても鍛えられるとし、トレーニングのためのあいうべ体操、パタカラ体操、嚥下おでこ体操、吹き戻し笛などについて紹介しました。健康長寿のための三つの柱として「栄養」「身体活動」「社会参加」があり、社会とのつながりを絶やさないことが有効であるとししました。また、ぜひこの機会に歯科医院に定期受診し、専門的なケアを受けてほしいと呼びかけました。講演終了後、参加者から「歯科医院を選ぶポイント」「歯みがきで気を付けること」などについて質問が出され、講師が丁寧に回答し終了しました。

イレバデー

歯のなんでも電話相談を実施

語呂合わせで「イレバデー」とされる10月8日(日)午後2時30分～5時に、愛知連絡会では「歯のなんでも電話相談」を開催しました。

愛知県保険医協会3階大会議室に着信専用の電話3台を設置し、江原会長と大藪副会長の2人が市民からの相談に応じました。

「義歯にするかブリッジにするか悩んでいる」「歯を抜くべきと言われたが抜きたくない」「舌を噛んでしまう、歯並びの影響か」など普段通っている医院では聞きにくい悩みが多く、具体的な治療法や担当医とよく相談すべきであることを丁寧に答えました。



非常持出品に歯ブラシを

～弥富・蟹江に要請～



愛知連絡会では自治体に対して、災害時の非常持出品リストや備蓄品に、歯ブラシなどの口腔ケア用品を明記・備蓄することを要請してきましたが、持出品リストに記載のない自治体は、今年の8月時点で5自治体のみとなっています。

その内、弥富市と蟹江町を9月12日(火)に訪問して要請書を提出し懇談しました。いずれも防災ハザードマップを作成したばかりなので、改訂時には検討したいとの回答でしたが、マップに限らずホームページへの記載でも良いので早急な対応をお願いしました。要請には江原会長と保険医協会事務局が参加しました。

いい歯デー街頭宣伝…多くの参加を!…

とき **11月3日(金・祝)** AM10:30～11:30
ところ **三越前 (中区栄)**

いい歯デー街頭宣伝を、昨年と同様名古屋市中区栄の三越前で開催しますのでぜひ多くのご参加をお願いします。

歯科請願署名に引き続き取り組むとともに、ポケットティッシュの配布や歯の健康を呼びかける取り組みなどを中心に宣伝行動を行います。各団体の署名なども、持ち寄ってください。